

MonoTrap®は大きな表面積と、シリカゲル、活性炭、ODSの特性を併せ持つハイブリットな新規吸着剤です。多孔性シリカの大きな表面積と活性炭含有による吸着効果により、高い捕集効率を得られます。そのため、短時間で高感度分析を行うことができます。

花などの場合、時間の経過等(熟成)で香気成分に変化が生じます。この変化を簡易に分析するため、MonoTrap® DCC18(活性炭含有)を用いて生花の桜と長時間の加温により熟成された桜の花びらの香気成分の簡易濃縮分析を行い、香気成分の変化を追跡しました。

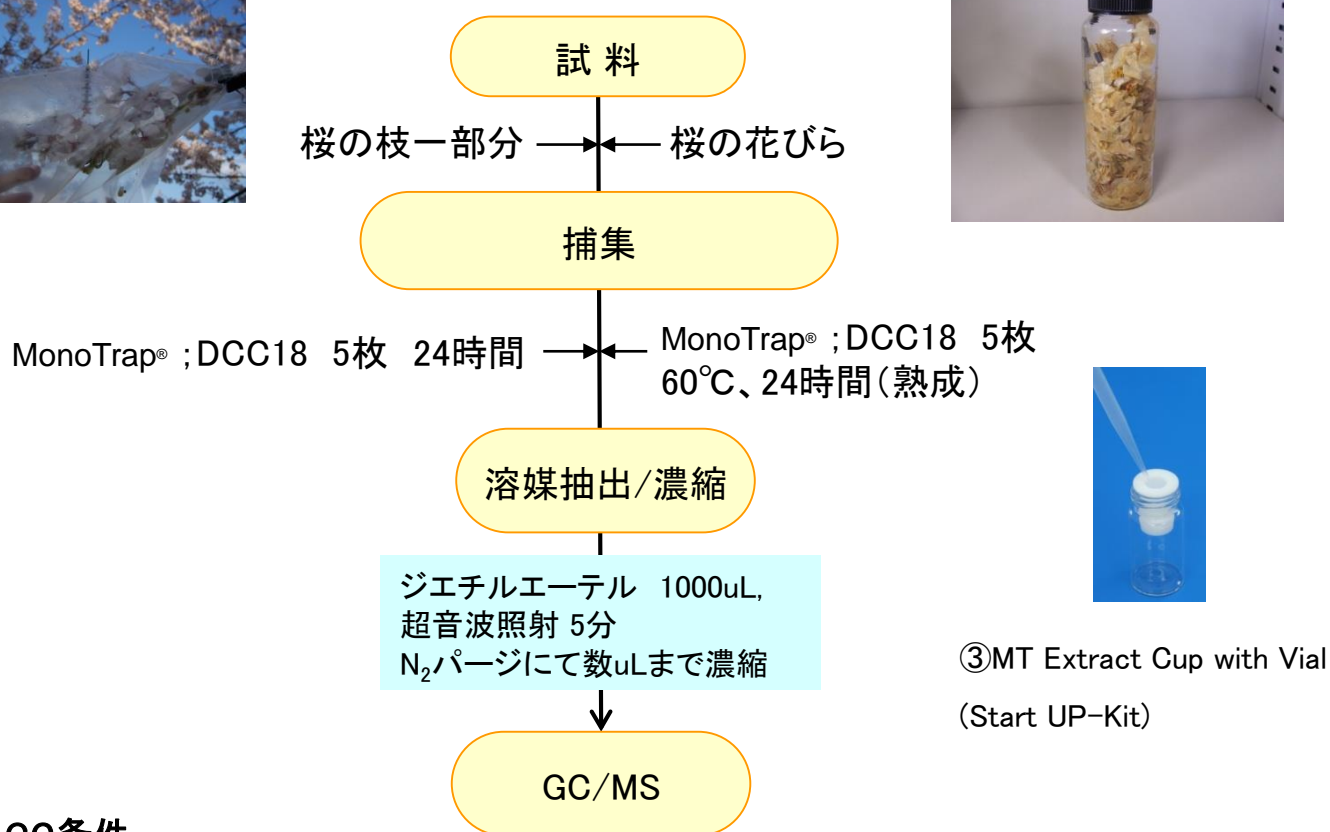
MonoTrap® DCC18の使用で熟成により生花では確認されなかったCoumarine等を確認できました。このCoumarineは、桜の花びらを塩漬けにして熟成させることで生成される香気成分です。実際には桜餅の香り付けなどに使用されています。

前処理の手順

生花



熟成

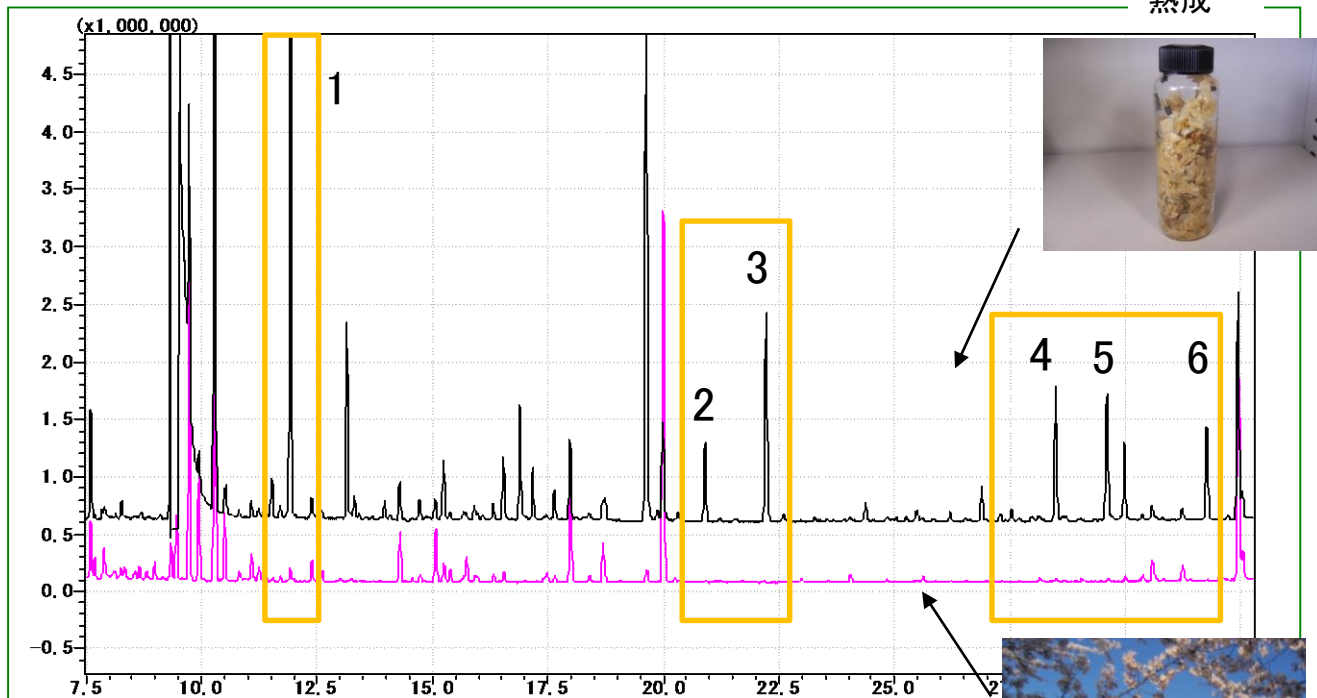


GC条件

System	: SHIMADZU GC-2010、GCMS-QP2010
Column	: InertCap Pure-WAX (Cat.1010-68142) 0.25mmI.D. × 30m df=0.25 μm
Column Temp	: 40°C (5min) → 4°C/min → 180°C → 20°C/min → 250°C (5min)
Carrier Gas	: He 120kPa
Injection	: Split 1:10, 1uL
Detection	: MS Scan (m/z; 40-350)

高不活性WAXカラム**InertCap® Pure-WAX**は香気成分分析には最適なカラムです。
MonoTrap®と併せての御使用をお勧めします。

熟成



- 1 Clorius
- 2 2,6-Dimethyl-3,7-octadiene-2,6-diol
- 3 p-Anisaldehyde
- 4 3,5-Dimethoxybenzaldehyde
- 5 8-Hydroxylinalool
- 6 Coumarine

※ライブラリ検索結果による

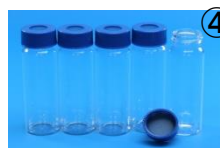
赤文字・・・標準試料での同定結果



生花

MonoTrap®ご使用のスタートに・・・便利なMonoTrap® Start-UP-KITのご紹介

	品名	数量
①	MT Holder	5
②	MT Stand	1
③	MT Extract Cup with Vial(20ml)	5
④	Clean Pin Hole Septum with vial(40ml)	5
⑤	200 μ L ガラスインサート(フラットボトム)	40
⑥	MonoTrap® DCC18	20
⑦	MonoTrap® RCC18	20
⑧	MonoTrap® DSC18	20
⑨	MonoTrap® RSC18	20



〒163-1130 東京都新宿区西新宿 6-22-1 新宿スクエアタワー 30F
TEL.03-5323-6611 FAX.03-5323-6622

※各試験法は、変更される場合がありますので、分析の前に確認されることをお勧めします。

データに起因し、直接的または間接的に生じたいかなる損害に対しましては、当社が責任をおうものではありません。また、記載事項につきましては、予告無しに改訂する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

カスタマーサポートセンターでは、ノウハウのご提供と分析に関するフォローを行なっております。お困りの際には、カスタマーサポートセンターまでお気軽にお問い合わせください。

カスタマーサポートセンター (土・日・祝除く9:00-17:00)

☎ 04-2934-1100 ✉ info@gl.s.co.jp



【アプリケーションの検索はこちら】

https://www.gl.s.co.jp/technique/app/app_search.html